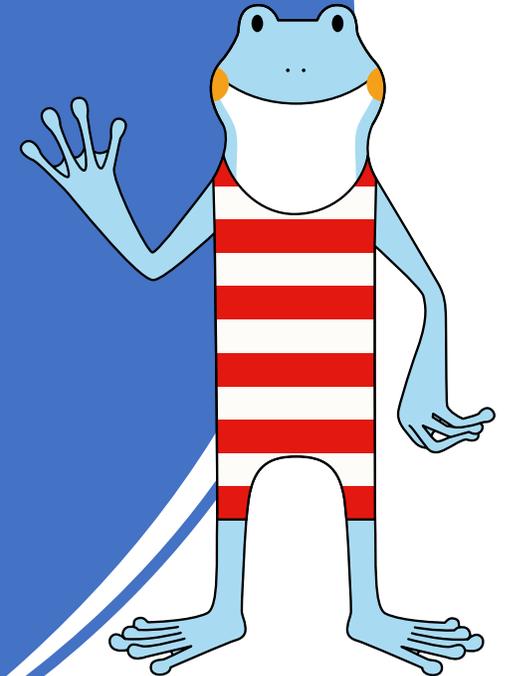


TOKYO OPEN WATER SWIMMING



東京都選手権OWS競技in大島2025 監督者会議

公益財団法人東京都水泳協会
OWS委員会



東京都選手権OWS競技in大島2025

主催：公益財団法人東京都水泳協会

共催：東京都大島町・東京都大島町教育委員会

主管：公益財団法人東京都水泳協会 OWS 委員会

後援：一般財団法人大島観光協会・東海汽船株式会社

協力：公益財団法人日本ライフセービング協会・
公益財団法人東京都ライフセービング協会・
京王観光株式会社

協賛：株式会社オーエンス

1. 監督者会議

日 時 : 2025年7月5日 (土) 18:00~
場 所 : オンライン

追加要項記載のURLから参加すること。
事前に本資料をHPからダウンロードし確認しておくこと。

2. 監督者会議次第

挨拶 (公財) 東京都水泳協会
OWS委員会 委員長 原 怜来

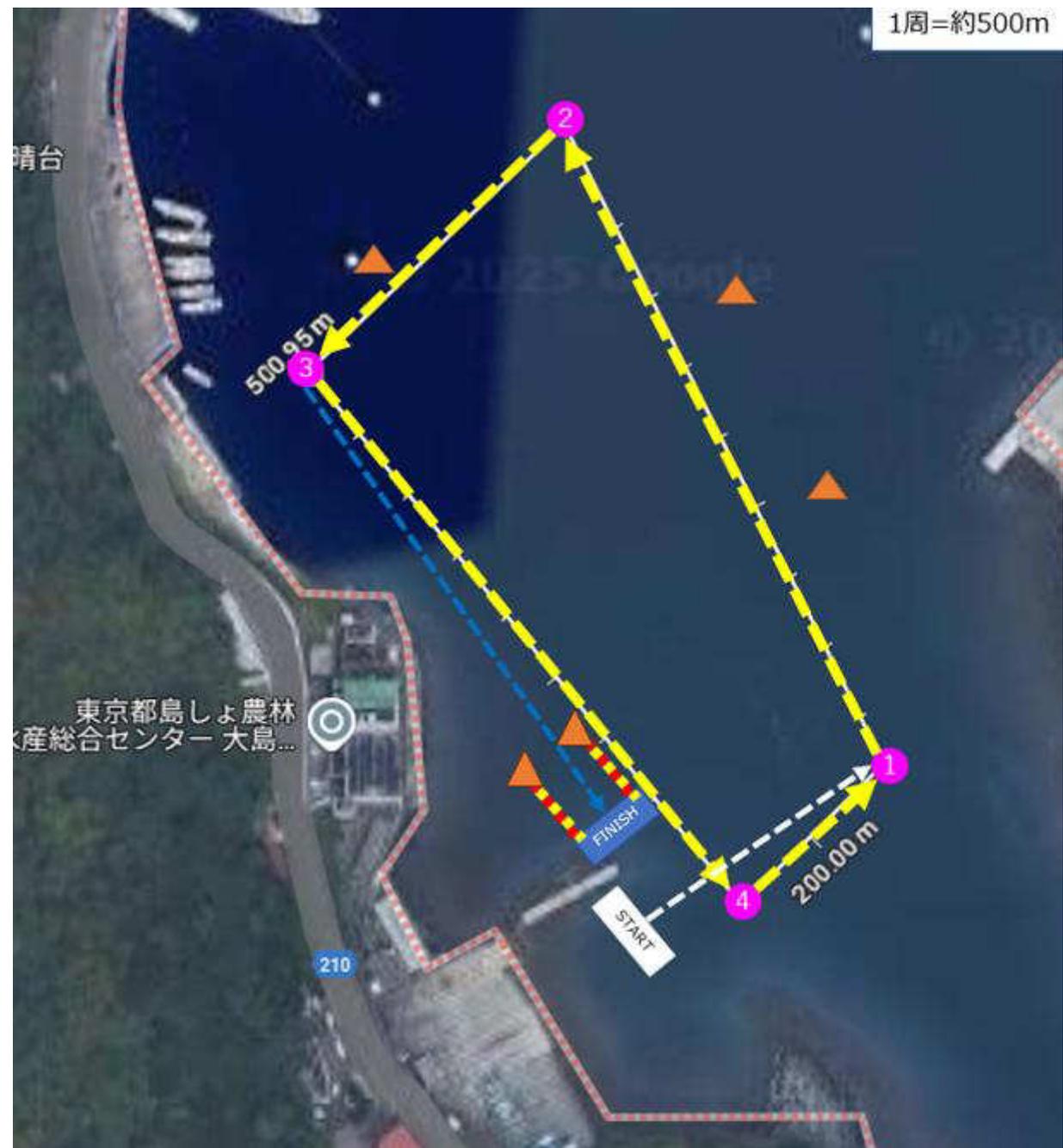
大会概要等 (公財) 東京都水泳協会
本大会審判長 審判長 渡辺 一仁

代表選考会 (公財) 東京都水泳協会
OWS委員会 委員長 原 怜来

質疑応答

3. 競技について

- ・本競技は「(公財)日本水泳連盟OWS競技規則」に則り実施する(一部ローカルルールを適用する)
- ・反時計周りで、常にブイの左側を泳ぐ
- ・故意に他の選手の不利益となる泳ぎをしない
- ・違反した者にはイエローまたはレッドカード
- ・LAP計測の為、毎周回フィニッシュゲートにタッチすること
- ・1周500m
5km競技：10周回、3km競技：6周回



4. 大会当日

2025年7月6日（日）

- 7 : 00 大会可否判断HP掲載（予定）
- 8 : 00 選手受付開始・公式練習開始
- 8 : 30 選手受付終了・公式練習終了
- 8 : 40 招集
- 9 : 00 男女5km(選手権の部) スタート
- 9 : 02 男女5km(マスターズの部) スタート
- 9 : 04 男女3kmスタート
- 10 : 40 コースクローズ
- 11 : 00 表彰式

5. 会場図

招集所、本部付近は、選手・コーチ、競技役員の関係者のみ
入場可



6. 大会当日 選手受付

- ・選手受付の際は「OWS健康チェックシート」、「選手ADカード」、「選手受付確認票」を提出、競技で着用する水着、手足の爪チェック、装飾品（ジュエリー類）チェックをおこなう。
- ・「健康チェックシート」、「選手ADカード」、「選手受付確認票」はHPからダウンロードすること。
- ・ナンバリングは大会スタッフが油性ペンにて行う。
- ・水着チェックの際は、着用でも持参でも構わない。
World Aquaticsマークが見えるように提示すること。（※国スポ選考対象者のみ）
- ・キャップは指定のものを着用すること。
- ・手足の爪の手入れをし、装飾品（ジュエリー類）を取り外してから選手受付をおこなうこと。

※トランスポンダーを必ず手首に装着してください。足首ですと計測が反応しません。

7. 選手招集

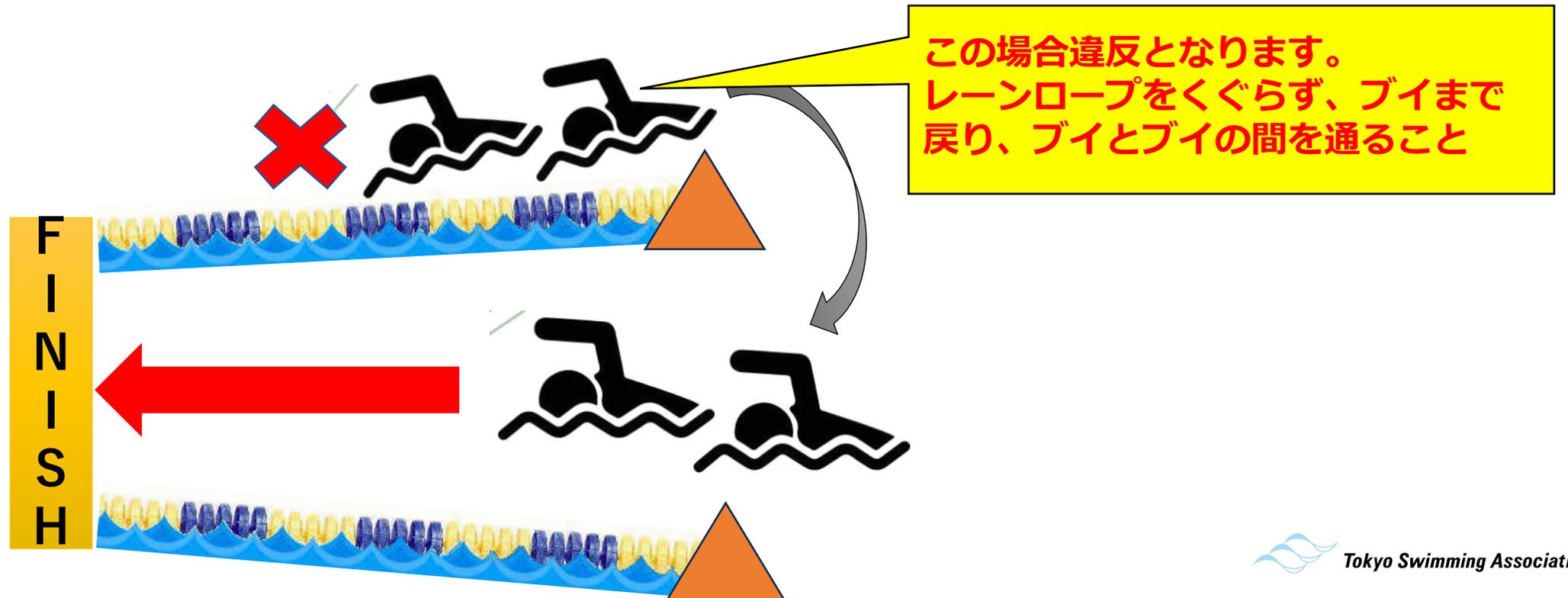
- ・ 8 : 4 0 に招集所に集合すること。
- ・ 審判長からの最終ブリーフィング後、荷物を招集所置き、競技役員の指示に従いビーチへ移動する。
- ・ 手荷物は全て招集所にて管理。

8. スタート

- ・ スタートラインは、水面に張られたロープにより示される。
- ・ 選手はスタートライン（ロープ）の前に位置し、後ろ手（片手）でロープを握り、フローティングで待機する。
- ・ 審判長のホイッスルの後、スターターのホーン（=フラッグの振り下ろし）によりスタートする。
- ・ **LAP計測の為、毎周回フィニッシュゲートにタッチすること**

9. フィニッシュおよび途中退水

- ・ フィニッシュはガイドコースロープの間をとおり、フィニッシュエリアに入って、ゴールタッチ板に向かうこと。ガイドコースロープの途中からくぐってフィニッシュエリアに入った選手は失格とする。
- ・ ゴールタッチ板にタッチした時点でフィニッシュとする。（手のひらで確実にタッチすること）
- ・ タッチ板にタッチしなかった場合は、フィニッシュと認められない。
- ・ ゴール後、すみやかに岸側へ移動し、コースから外れること
- ・ 競技途中で退水（リタイア）をした場合は、必ず救護テントにて、医師の診察を受けること。



10. 荒天時の対応

- ・ 競技実施については、天候状況により競技時間・距離・コースを変更して行うことがある。
- ・ 競技実施の可否および競技方法の変更等については、**7月6日（日）7:00**に判断し、その後（公財）東京都水泳協会ホームページ内の「更新情報」欄にて通知する。
- ・ 上記以前に開催が難しいと判断した場合も、同じく「更新情報」欄にて通知する。

11. 競技補足

国スポ選考対象者は下記規則に準ずること

・ OWS 競技の水着

- 1 水温 18.0℃以上のOWS競技では、水着（男女とも）は、首を覆わず、肩を越えず、足首より下に伸びていてはならない。ただし、この型のOWS競技用水着の素材は、プール競技用水着に適用される他のすべての要件に適合するものとする。(7.1)
- 2 2023年1月1日以降、水温 18.0℃未満の場合は、ウェットスーツの使用を義務付ける。水温 18.0℃以上の場合は、ウェットスーツの着用は認められない。競技者にとって危険な状況でなければ、安全担当員と医事救護員の助言により、水温 20.0℃まではウェットスーツの着用が必須であることを宣言することができる。(7.2)
- 3 ウェットスーツ (7.3)
ウェットスーツ（男女とも）は、胴体、背中、大腿部を完全に覆うものでなければならない。首、手首、足首を越えてはならない。肩から先、または大腿部から先は必ずしも覆う必要はない。

- ・ **（公財）日本水泳連盟「水泳競技会において着用又は携行することができる水泳用品、用具のロゴマーク等についての取扱規定」に準ずる。**

12. 安全について

- ・（公財）日本水泳連盟 「OWS 競技に関する安全対策ガイドライン」 に則り実施する https://swim.or.jp/assets/files/pdf/pages/about/index/g_03.pdf
- ・本競技会は、（公財）日本ライフセービング協会から派遣されたライフセーバーが、海上で安全管理を行う。競技中、伴走するライフセーバーに選手を先導する役割はない。なお、明らかなコースアウトと判断される場合には“善意の第三者”として方向修正等のアドバイスを行うことがある。
- ・棄権の場合は、大会本部に申し出ること。
- ・途中棄権の場合は、ライフセーバーに申し出てその指示に従うこと。
- ・緊急時には競技役員、係員の指示に従い避難すること。

13- 1. 国スポ選考について

公益財団法人東京都水泳協会
OWS委員長

原 怜来

13-2. 国スポ選考について

1. 国スポオープンウォータースイミング競技出場を希望する選手の中で、2025年国民スポーツ大会オープンウォータースイミング選考対象大会（下記参照）成績を参考に判断する。

【選考対象大会】東京都選手権OWS競技in大島2025（2025年7月6日）5km

※選考対象大会が緊急中止となった場合は直前のラップゲートの順位を最終順位とする。

2. 選考は、東京都水泳協会選考委員会あたり、人数枠の範囲で選考する。

3. 参加有資格者は、2011年4月1日以前に生まれた者。

4. 編成方針（東京都水泳協会が決定する）に沿って、総合的な判断により選考する。

5. 編成人数は、最大2名（男子1名、女子1名）とする（選考日は未定）。

13-3. 国スポ選考について

6. 大会規則に基づき、都道府県水泳連盟（協会）が承認した、公式競技会または公認競技会において、2024年9月1日以降に長水路で男子は1500m自由形を、女子は800m自由形を完泳した選手の中から、下記のどちらかを満たしている選手を選考の対象とする。

（1）2024年9月1日以降の都道府県水泳連盟（協会）が承認した、公式競技会または公認競技会において、国スポ標準記録を突破した選手

＊国スポ標準記録（1/100秒までを対象とする）

男子1500m自由形〈長水路〉 17分00秒00

女子800m自由形〈長水路〉 9分40秒00

（2）2024年4月1日以降、日本選手権、本連盟認定大会、国際大会において5km以上の競技に参加し完泳した選手

7. 予備エントリーの際の優先選手は、選手選考委員会が総合的な判断により選考する。

14. 緊急中止時について

緊急中止時は審判長より赤黄の旗で×を作ります。

またライフセーバーより、直接、選手に緊急中止の旨が伝えられます。

ライフセーバーの指示に従って下さい。

15. 緊急中止時の結果の取扱いについて

緊急中止時の結果は、直前のラップゲートの順位を最終順位といたします。

国スポ選考もそれに準じて実施いたします。

16. 緊急避難経路（津波）

津波の場合、ライフセーバーや競技役員は率先避難者となります。

海洋国際高校に各自向かうようお願いします。



17. 緊急避難経路（雷雨）

雷雨の場合、テントでの待機は危険です。

水産センター等の建物、もしくは自身の車の中に逃げるようお願い致します。



18. その他

- ・ **こまめな水分補給を心掛けること。**
- ・ **貴重品は各団体の責任において管理すること。**
- ・ **事故、怪我等の無いよう各団体において十分注意すること。**
- ・ **会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。**

※駐車場について

事前申請した方のみ利用可能です。



19. 質疑応答

Q & A

ありがとうございました



Tokyo Swimming Association